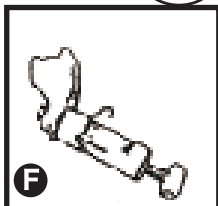
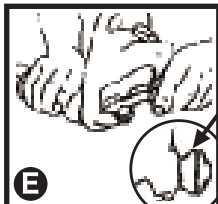
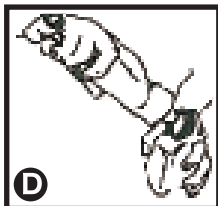
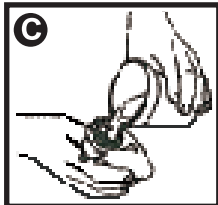
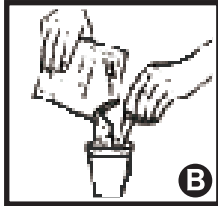
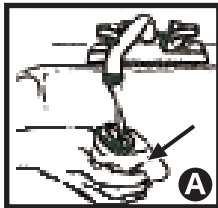


タッチアップ

〈リシン・玉吹き用〉

- ※サンプル塗料3つ入り
- ・タイル用1袋
- ・リシン用2袋

アクリルタイル・弾性タイルでも可能



- 【図A】 空の容器のラインのところまで水を入れ、計量水を用意して下さい。(タイル：容器1.5杯分/リシン：容器1杯分)
- 【図B】 容器の水をカップ(別途用意)に移し、粉末塗料一袋を少しずつ付属のヘラでかき混ぜながら加えて下さい。
(タイル：リシン共に粉1袋分)
- 【図C】 粉末が完全に溶けたら容器に流し入れてください。
- 【図D】 容器の大きな蓋を取り外し、ポンプ部を容器にねじ込んで下さい。その際ポンプ部はOFFにセットしておいて下さい。
- 【図E】 ポンプや材料の入っている容器をしっかりと握り、ノズルカバーのまわりの溝をカッターなどで切り取って下さい。
- 上部の蓋に穴を開けると穴の大きさにより出る材料の量が違い、柄の大きさも変わってきます。
(蓋を取って使用すると何回でもつかえます。)
- 【図F】 これで、スプレー開始の準備完了です。ポンプ筒部を回して材料の模様(Fine：細かい柄、Medium:中位の柄、Heavy:大柄)を選んで下さい。
- 【図G】 ポンプを握って、壁の表面から10cm～20cm程離し、勢いよくピストンを押し、吹き付けて下さい。

【留意】

- 壁に吹付ける前に、ボール紙または新聞紙に玉模様を調整しながら好みの柄が出るまで練習して下さい。
(素材の無駄使いにならないようにご注意ください。)
- 使用しない時または終了した時には必ずポンプを「OFF」に移動して下さい。ノズルが乾かないようにガムテープなどでノズルをふさぐか中の材料を抜いてよく洗って下さい。
注)ガムテープなどでノズルをふさいでも材料が固まる事があります。
- 好みの柄が出来なかった場合は材料が凝固する前に、付属のヘラでこすり取り、材料の模様を再調整し、再度吹付け直して下さい。(タイル用)
- 将来ポンプを再利用したい場合は、材料が凝固しない間にポンプ部を外し、容器をお湯の中できれいに洗って下さい。
注)使用後の洗浄を確実に行って下さい。
- 中に材料を入れる時は、通常吹付けするよりも多少希釈を多く使用して下さい。

これから、新製品・特価情報をE-mailで提供しますので下記宛にご連絡下さい。

<https://www.seiwa.com> E-mail support@seiwa.com LINE ID [seiwa_staff](#)

●お問い合わせは

SEIWA 精和産業株式会社

浜松配送センター 〒432-8006 静岡県浜松市中央区大久保町1348 TEL 053(485)6181 FAX 053(485)6180

仙台	981-1105	仙台市太白区西中田6-15-13	携帯	090-3212-9902
群馬	371-0854	前橋市大渡町1-8-6	携帯	080-1838-8248
東京	136-0072	江東区大島5-12-7	電話	03-3638-6911
神奈川	242-0029	大和市上草柳8-28-18	携帯	090-7404-1915
名古屋	453-0839	名古屋市中村区長茂町4-15	携帯	080-1838-8248
大阪	547-0001	大阪市平野区加美北8-1-18	携帯	080-1838-8248
岡山	710-0841	倉敷市堀南606-1	携帯	090-8855-1690
福岡	816-0912	大野城市御笠川11-8-7	携帯	090-8855-1690
エヌティール	891-0175	鹿児島市桜ヶ丘2-22-10	携帯	090-2515-0068
塗機商事	903-0124	中頭郡西原町具屋108-6	携帯	080-1794-4141